

市議会臨時会

議長に奈良友二氏

副議長に芳賀忠行氏を選出

五月十九日、改選後初めての市議会が招集されました。そして正・副議長の選出や、各種委員会委員の選任、市税条例の一部改正、六十二年度老人保健特別会計補正予算などを承認して閉会しました。



奈良議長

略歴・34年初当選、現在8期目。議会運営委員長、厚生委員長、決算特別委員長、広域市町村圏組合議会議員などを歴任。二井田字替の里1-4。大正15年2月1日生まれ。



芳賀副議長

略歴・50年初当選、現在4期目。教育産業委員長、建設水道副委員長、企業会計決算特別委員長などを歴任。比内前田字前田37。大正14年1月13日生まれ。

監査委員に

鳥潟与四左衛門氏

市議会臨時会には、三十二人の新しい議員が全員出席して開かれました。最初に議長、副議長選挙が行われ、議長に奈良友二氏、副議長に芳賀忠行氏が選出されました。また議員選出の監査委員には鳥潟与四左衛門氏(花岡町・大

正4年3月25日生まれ)が選任されました。

常任委員会

委員も決まる

- ◆総務財政委員会
 - 伊藤武吉
 - 工藤良一
 - 八木橋雅孝
 - 大坂谷征志
 - 山内巖美
 - 西村久平
 - 伊藤毅
 - 八神雄

厚生委員会

- 湯瀬勝衛
- 仲沢 功
- 吹谷柳太郎
- 谷地田一雄
- 田中国司
- 佐藤芳雄
- 芳賀忠行
- 黒田常人

教育産業委員会

- 畠沢一郎
- 蛇川信一
- 日景比内
- 菅原 昇
- 高橋松治
- 笹島愛子
- 小畑惣一郎
- 花岡有一

建設水道委員会

- 佐々木鶴治
- 桜庭亥之助
- 佐々木鶴治
- 石田 寛
- 鳥潟与四左衛門
- 奈良友二
- 安達友一
- 菅 大輔
- 平泉庄治

議会運営委員会

- 佐々木鶴治
- 伊藤武吉
- 田中国司
- 菅原 昇
- 菅 大輔
- 八神雄

○は委員長、○は副委員長
敬称は省略

みんなで築く よりよい環境

6月5日～11日 環境週間

6月5日から1週間は環境週間です。いま、私たちの住んでいるまちや自然の中では、近隣騒音や生活排水による河川の汚れなど、生活に密着した様々な問題が起きています。これらの問題は、わたしたちのちょっとした心づかいや工夫で改善できるものが多いのです。みんなで協力しあって住みよい大館市をつくりましょう。

空き缶 10億缶が“ポイ捨て”

暑くなると、のどをうるおす缶入り飲料。ところで、あなたは飲み終えた空き缶をどうしていますか。

“どれも見ていないから”とか、“すでに空き缶が捨てられているから”といって、ポイッと道端などに捨ててはいませんか。毎年、全国で100億個を超える缶入り飲料が生産され、その約1割(10億個)が空き缶として“ポイ捨て”されています。



これは国民1人当たり約10個ずつ捨てている勘定になります。わたしたちの住むまちを空き缶で汚さないために、当たり前のごとですが“空き缶は空き缶入れやごみ箱に入れる”を実践しましょう。

市長の対話ノート



No.153

樹あるをもつて貴し

あるアンケートに好きな色はという問いがあり、「若草色」と答えました。それは成長、発展の兆しがあるからです。

新緑の真つただ中の五月二十日、釈迦池の東側で、関係者約三百人のご参加をいただき植樹祭を開きました。新鮮な空気や災害のない美しい自然を求めることは市民の等しい願いですが、これらに森林の果している役割を気づく人は決して多くはありません。いや気がついていても、それは考えているだけであって本質を知っている方はどれ程いらっしゃるでしょうか。どうしてでしょう。

それは植樹や育林は、すべて経済行為であり、儲けのための仕事だだけ考え、森林の果す様々な公益性を忘れてしまっているからです。 「生命」、「生活」という最大の財産を経済性からだけ追求した結果は破壊しか残らないのは明らかです。今からでも遅くはありません。豊かな自然の中で生活を守るために、緑の国土保全のために、決意もあらたに大きな目を開きましょう。この植樹祭をスタートに。

「山高きがゆえに貴からず、樹あるをもつて貴しとなす」。この格言は単に自然のみ向けられたのではなく、人文にも通じるものがあります。

伊崎健治師

“安全を いつも心に ふむペダル”

— 歩道は歩行者が優先です。歩道が混雑しているときには自転車を降りて、押して歩きましょう。 —